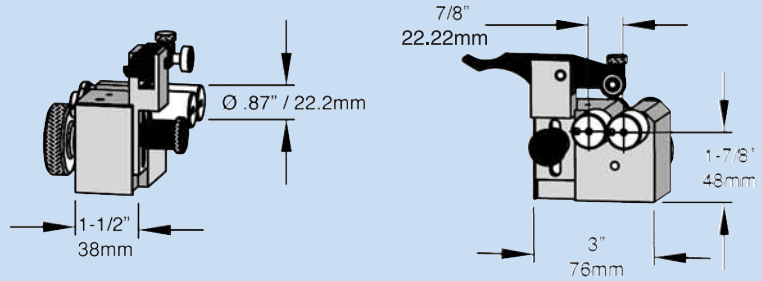


ゲージ メインブロック

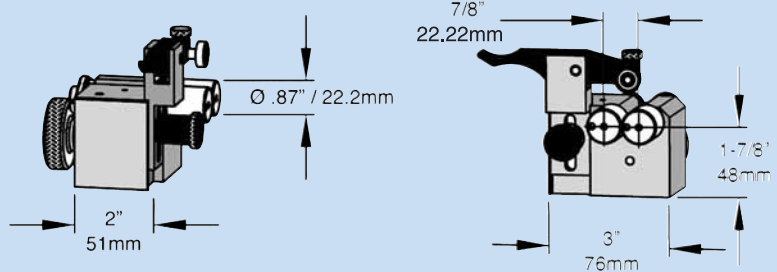
ブロックサイズ:10SLP
 ゲージ測定能力
 ワーク基準面径:3.1*~25mm
 ワーク長さ:最大76mm
 ワーク保持圧力:1.2Nm

*トップローラーを換えれば2mmφ迄は可能です。
 2mmφ以下の場合にはゼロ径ローラーセットの
 使用が必要となります。



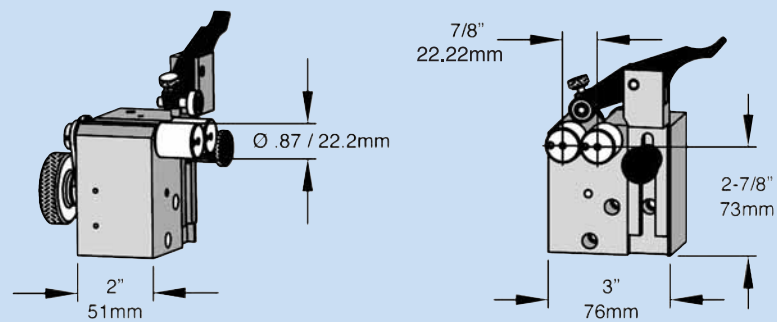
ブロックサイズ:10LP
 ゲージ測定能力
 ワーク基準面径:3.1*~25mm
 ワーク長さ:最大76mm
 ワーク保持圧力:1.2Nm

*トップローラーを換えれば2mmφ迄は可能です。
 2mmφ以下の場合にはゼロ径ローラーセットの
 使用が必要となります。

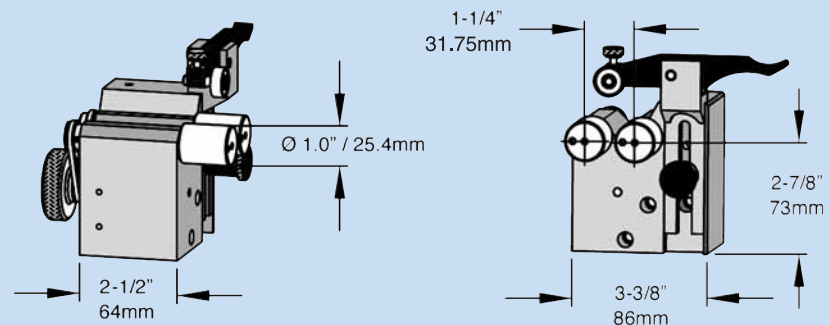


ブロックサイズ:10
 ゲージ測定能力
 ワーク基準面径:3.1*~25mm
 ワーク長さ:最大76mm (A-10型)
 ワーク長さ:最大102mm
 ワーク保持圧力:1.2Nm

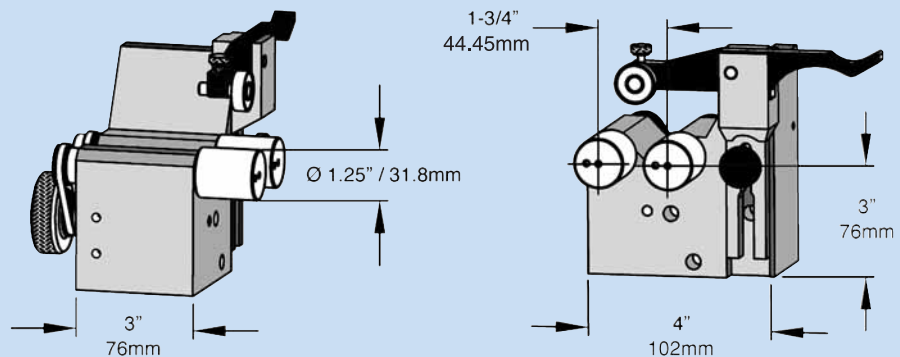
*トップローラーを換えれば2mmφ迄は可能です。
 2mmφ以下の場合にはゼロ径ローラーセットの
 使用が必要となります。



ブロックサイズ:20
 ゲージ測定能力
 ワーク基準面径:10~50mm
 ワーク長さ:最大152mm
 ワーク保持圧力:2.0Nm



ブロックサイズ:40
 ゲージ測定能力
 ワーク基準面径:20~102mm
 ワーク長さ:最大203mm
 ワーク保持圧力:4.4Nm



- 注:1.シャフトチェッカーのゲージブロック寸法は別途となります。
 2.上記のゲージブロックの寸法にはベースプレートの厚みは含まれておりません。(ベースプレートの厚みは10型で6mm、20/40型で13mmです。)
 又J型、LG型以外の偏心測定ゲージのベースプレート底面には振動止めのゴム製の足が4個取り付けられています。
 3.J型シリーズのアームヨークの取り付け位置は他のゲージとは逆勝手(手前側)となっております。アーム取り付け位置が順勝手型のJ型ゲージも可能です。
 LG型シリーズのアームヨークはゲージブロックの左側に軸方向に取り付けられています。